

「2010 世界原子力大学 (WNU) 夏季研修」参加支援について ご 案 内

平成 21 年 9 月 30 日
(社) 日本原子力産業協会

1. 目 的

当協会は、前身である (社) 日本原子力産業会議元会長の向坊隆氏 (元 東京大学総長、原子力委員会委員長代理、初代駐米科学担当書記官) の遺功を後世に託すため、原子力分野において国際的な視野を持ち国内外で活躍・貢献できる人材の育成を目指して、昨年度、「向坊隆記念国際人育成事業」を開始しました。

この事業の一環として、当協会は、原子力に携わる日本の若手技術者、研究者および大学関係者 (学生含む) の「世界原子力大学 (World Nuclear University : WNU) 夏季研修 (Summer Institute)」への参加を支援します。

2. 来年の「2010 世界原子力大学 (WNU) 夏季研修」参加支援について

当協会は、来年の「2010 世界原子力大学 (WNU) 夏季研修」(第 6 回) (*) に参加を希望する日本の若手原子力技術者、研究者の参加を支援 (研修参加費を助成) します。

(「支援」の具体的な内容は、間もなく正式にご案内申し上げる予定ですので少々お待ちください。)

(*) 「2010 世界原子力大学 (WNU) 夏季研修」

- ・ 期 間 : 平成 22 年 7 月 3 日 (土) ~ 8 月 14 日 (土) 6 週間
- ・ 会 場 : 英国 オックスフォード大学
- ・ 参加応募者 : 実務経験のある 35 歳以下の原子力技術者、研究者
- ・ 応募締切 : 平成 21 年 11 月 27 日 (金)
- ・ U R L : <http://www.world-nuclear-university.org/application.html>

「世界原子力大学 (WNU) 夏季研修」と当協会の支援事業について

「世界原子力大学 (WNU) 夏季研修」は、原子力分野における国際的な次世代リーダーの育成と原子力の国際教育を目的とし、そのためにリーダー間のネットワーク構築を図る国際研修プログラムです。平成 17 年から、毎年 1 回、6 週間の日程で開催されています。

フェローと呼ばれる受講者は、原子力発電所を持たない国々も含め、毎回、世界の 30 数ヶ国から約 100 名が参加しています。受講者は、テーマを定めた全体講義、グループ討議に参加し、プレゼンするほか、関係施設を見学します。世界の原子力実業界、学界、国際機関の現役/OB リーダーが講師として参画しています。

世界原子力協会 (WNA)、国際原子力機関 (IAEA)、経済協力開発機構原子力機関 (OECD/NEA)、世界原子力発電事業者協会 (WANO) の支援を受け、WNU が運営しています。

当協会は、本年 7 月 5 日 (日) ~ 8 月 15 日 (土)、英国オックスフォード大学で開催された「2009 世界原子力大学 (WNU) 夏季研修」(第 5 回) への日本人 (4 名) の参加を向坊隆記念国際人育成事業の一環として初めて支援しました。

〔本件担当〕 (社) 日本原子力産業協会 政策推進部 木藤、上田

電話: 03-6812-7102、e-mail: wnu-si@jaif.or.jp

以上